

「緊急時の対応」について知っておこう

ナレーション

まいにち せいかつ なか しょう さいおう じたい お
 毎日の生活の中では、予想していなかった緊急事態が起こります。
 にほんご かんけい たいおう し かた し ほう
 日本語ができるかできないかに関係なく、対応の仕方を知っておいた方がいいでしょう。
 きゅうびょう さじこ よ さいがい お かんが
 急な病気や事故のときにどうしたら良いか、災害が起こったときにどうしたら良いかを考えてみましょう。
 たとえば、あなたやあなたの家族が大けがをしたとき、あなたはまず、どうしますか。
 とにかく助けを呼ばなければなりません。
 ちか たす ひと でんわ
 近くに助けてくれる人がいなかったら、すぐに電話をかけましょう。
 いちいちきゅう、ひやくじゅうきゅうばんに電話をします。
 しょうぼうしょ でんわ
 消防署に電話がかかります。

会話

しょうぼうしょ しょう ほんしゅうぼうしよ
 消防署：はい、119番消防署です。
 しょうぼうしょ しょう かじ きゅうきゅう
 消防署：火事ですか、救急ですか。
 オ ウ：救急です。

ナレーション

かじ きゅうきゅう しょうぼうしょ しつもん びょうき
 「火事ですか、救急ですか」という質問がありますから、病気やけがのときは「きゅうきゅうです」と
 こた
 答えてください。
 ばしょ でんわ ばんごう なまえ い わ
 「場所」「電話番号」「名前」が言えると、分かりやすいです。

会話

しょうぼうしょ しょう じゅうしよ おし
 消防署：住所を教えてください。
 オ ウ：焼津市大里 1-1-1 です。
 しょうぼうしょ しょう なまえ おし
 消防署：お名前を教えてください。
 オ ウ：オウ・ハオランです。

ナレーション

かじ つた
 「火事」のときは、「かじです」と伝えましょう。
 では、たとえばあなたが道を歩いていて、車の事故を見たときは、どうしたらいいでしょうか。
 そのときは、いちいちぜろ、ひやくとおばんに電話をします。

会話

けい さつ けいさつ
 警察：警察です。
 けい さつ じけん じこ
 警察：事件ですか、事故ですか。
 オ ウ：事故です。
 オ ウ：友だちが車にはねられました。

ナレーション

じけん じこ しつもん じこ こた
 「事件ですか、事故ですか」という質問がありますから、事故のときは「じこです」と答えてください。

会話

けい さつ じけん じこ
 警察：事件ですか、事故ですか。
 ビ ン：事件です。
 ビ ン：かばんをとられました。

ナレーション

物の盗まれたり、誰かが危険な目にあっているときは、「じけんです」と答えましょう。

自分が危険な目にあわないように気をつけて、必要な対応ができるといいですね。

では、災害のときはどうしたらいいでしょう。

日ごろからできることは、災害のときに困らないように、色々な準備をしておくことです。

まず、「防災グッズ」を用意しておきましょう。

「家に置いておく物」や「避難所に持っていく物」など、状況に応じて必要な物を考え、用意しましょう。

「子どもがいる」、「毎日飲む薬がある」など、必要な物は人によって少しずつ違いますから、日ごろからよく考えて準備をしておきましょう。

会話

同 僚：ほら、これが避難場所のマークですよ。

同 僚：覚えておいた方がいいですよ。

アンジェラ：ああ・・・自分のうちの近くの避難場所がどこか、どうやったらわかりますか。

同 僚：インターネットでも調べられるし、市役所に行けば、地図ももらえるといますよ。

ナレーション

自分の住んでいる所や学校や職場の近くでは、どこが危険な場所か、どこに避難することになっているか、ハザードマップなどで確認しておきましょう。

さらに、災害が起こったときに、どのように家族と連絡をとるかも、必ず決めておきましょう。

色々な災害がありますが、地震は予測することがとても難しいです。

会話

オ ウ：あ、頭をもっと中に入れて・・・

オ ウ：机の足をしっかりとぎって・・・

ナレーション

落ち着いて、とにかく安全な場所に隠れましょう。

とくに海で大きな地震があったときは、津波が来ることがあります。

すぐ海や川から離れて、高い場所に逃げてください。

地震とちがって、台風や大雨は、早めに避難することもできます。

災害の情報がすぐにチェックできるように、上手にアプリも利用しましょう。

会話

アンジェラ：やっぱり明日はやめた方が良さそうですね。

同 僚：ああ、本当ですね。

同 僚：・・・これはアプリですか。

アンジェラ：はい。

アンジェラ：防災情報がすぐ分かるように、入れてあるんですよ。

同 僚：へえ・・・

アンジェラ：大雨とか洪水の警報が出たときも、すぐにメールが来るから、便利ですよ。

同 僚：ふ～ん・・・いいですね。

さいがい お だれ
災害が起こっているときは、誰でもあわててしまいます。

じぶん かぞく いのち まも お つ こうどう
自分や家族の命を守るために、落ち着いて行動しましょう。

ちか ひと にほんご に えんりょ
近くの人に、日本語で「どうしたらいいですか」とか「どこに逃げたらいいですか」と遠慮しないで
しつもん
質問しましょう。

ちか ひと こま だいじょうぶ ゆうき はな
そして、近くの人が、困っていたら、「どうしましたか」とか「大丈夫ですか」と勇気をもって話しか
けましょう。

さいがい たす あ たが いのち まも ひ ごろから よ きんじょ
災害のときに、みんなで助け合ってお互いの命が守れるように、日ごろから良いご近所づきあいがで
きているといいですね。